



「感謝の気持ち」

校長 金山 達也

およそ100年振りとも言われた例年にないほどの暑い夏休みが終わりました。更に、日照りが続き、農作物に影響がでていることもお聞きし、心配しているところです。

学校はこの間、校舎内の工事があり、床や黒板が新しくなりました。少し、校舎の中が明るくなった気がします。35℃を超える暑さの中、土日の休み返上で工事を担当していただいた方に感謝したいと思います。

さて、今年の夏休みはもう一つの熱い闘いがありました。東京オリンピックです。

みなさんもお承知のとおり、様々な考え方があり、現在も開催の賛否が議論されるものでした。前号でもお伝えした通り、夢を追いかけ、その夢を実現させたアスリートが更なる高みを目指して闘う姿を見ることができたことは、子どもたちにとっても意味のあるものだったと思います。2学期の始業式で、子どもたちにこんなことを問いかけてみました。敗北して流す涙はよく見る光景ですが、勝利して流す涙にはどんな意味がこめられているのでしょうか？・・・更に、選手だけでなく、大会を支えた多くのボランティアがもてなした心に涙する外国の方たちがたくさんいたことにもふれました。「彼ら（ボランティアの方）はいつも親切に迎え入れてくれた。そしてサヨナラの手まで振ってくれるのを見ると思わず涙が出る。また逢う日まで！（ある外国人選手の談話から）」大会は選手だけのものではなく、それに携わる全ての人たちの力が必要であること。選手はだまっけていても注目されるが、選手以外の人に注目するとまた違うことが見えてくることを子どもたちに伝えました。そして、「みなさんが普段取り組んでいることや出場している大会なども、今一度見直してみるとよいかもかもしれません」と締めくくりました。

伝えたかったのは、言うまでもなく『感謝の気持ち』です。自分への感謝、仲間への感謝、家族や大会を支えてくれた人への感謝、様々な感謝があります。それに気づく力をつけることが人としての成長につながります。24日から開催予定のパラリンピックにも注目したいと思います。

さて、2学期は4ヶ月間あります。1年のなかで最も日数が多い学期です。それだけにたくさんの学習や様々な経験を積むことができます。文化祭、命の授業、1学年職場見学学習、2学年職場体験学習、3学年高校体験入学・・・、子どもたちのこれからにとってとても大切な学期です。感染症対策に万全を期しながら、各家庭のご理解とご協力をいただき、安心安全な教育活動を展開していきたいと思ひます。

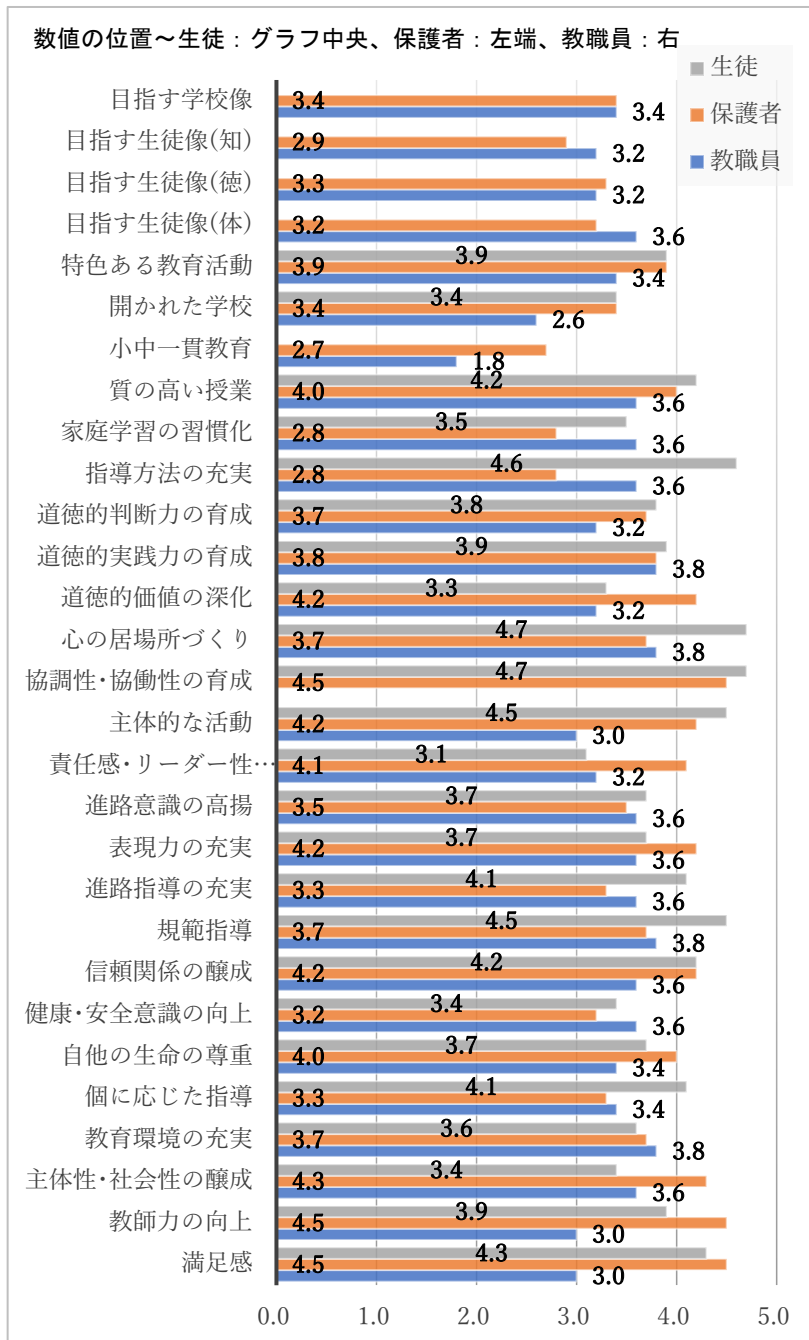
最後に、お気づきの通り、この学校だより「びばうしの丘」の表題（題字）は、生徒が書いてくれています。温もりを感じる学校だよりだなあといつも思ひます。感謝です！！

美馬牛の扉

パラリンピック

障害者の国際スポーツ大会。イギリスのストーク-マンデビル病院で行われた競技会をきっかけに、1952年に最初の国際大会が開催され、88年より現名称になりました。4年に一度オリンピック開催地で開かれ、2004年のアテネ大会から夏季オリンピックと共同の開催組織委員会が運営しているそうです。選手の皆さんの健闘が楽しみです。

学校評価アンケート結果～ご協力ありがとうございました



1学期の終わりに行った学校評価アンケートの結果をお知らせします。

全体的には概ね好評価を頂きました。昨年度と同様、「開かれた学校」「小中一貫教育」には課題が残りました。コロナ禍で外部との関わりの機会が減っていることも原因の一つと考えます。

記述して頂いたご意見の中には、コロナ禍での教育活動に評価や激励の声を頂いている一方、あいさつや体育大会の様子をご覧になっての貴重なご意見もありました。今後に向けての参考とさせて頂き、改善に努めたいと思います。

2学期スタート



始業式で各学年代表生徒の発表と校長先生からのお話

9月の主な行事予定

1日(水)	全校集会	22日(水)	教育相談(24, 27日も)
3日(金)	職員会議(午前授業)	23日(木)	秋分の日
11日(土)	第66回文化祭	28日(火)	中間テスト、常任委員会
13日(月)	振替休業	29日(水)	命の授業
15日(水)	3年学力テスト(総合A)	30日(木)	上教研中部地区研究大会(午前授業)
20日(月)	敬老の日		

※生徒アカウントからも見られるようにしましたので、ご自宅の情報端末でもお試ください。

※本通信は、個人情報保護の観点から、ご家庭でのみお読みください。